

9月24日（火）

## ハンブルク市議会表敬訪問

ハンブルク市議会はハンブルク市庁舎内にある。市議会事務局職員により、議会エリアをご案内いただきながらハンブルク市議会についてご説明いただいた。

### 【説明概要】

- 市議会議場に座る席順は120年前から決められており、変わっていない。選挙により会派や議員の構成が変わるが、席順は決められているので同じ会派でもばらばらに座っている。所謂左派政党が当選した際、左側の席に座りたいとの要望が出たことはあるが、最終的には定められた席順で座ることとなった。
- ドイツ連邦議会では、例えば首相や閣僚など政府の一員になった場合でも議員としての資格を失うことはないが、ハンブルク市議会においては、閣僚も含め政府入りした場合は、いったん議員資格は休止されることになる。
- 議場においては、真ん中に議長が着席する。市長を含め政府関係者は答弁を行うことはもちろんあるが、議会においてはゲスト扱いなので、議長の左側に着席することとされている。
- 市民への啓発のため、子供に人気のある探偵もののオーディオブックを作成している。その中で、実在の議員が登場し、市民からの要望を受け、それに応えていきながら少年探偵団と共同して事件を解決していく。議員が議会活動の様々な準備を行う様子が描かれており、子供たちが議会について学ぶことができるようになっている。



ハンブルク市庁舎



議会構内の説明を受ける代表団

その後、ハンブルク市議会のバーバラ・ドゥーデン副議長を表敬訪問した。ドゥーデン副議長、広田議長の挨拶の後、住民参加を積極的に行う議会制度や女性の政治参加などについて意見交換を行った。

### 【ドゥーデン副議長 挨拶要旨】

本日はハンブルク市議会にお越しいただきありがたく存ずる。

議長をはじめ市会代表団の皆様はこの週末にハンブルクに到着したとお聞きしており、ハンブルクの街についてもご覧いただいたことと思う。週末までは少し寒かったが、皆様が到着されてからは気温も上がり良い気候となっている。

今年は大阪市とハンブルク市の友好都市提携が締結されてから30周年という節目の年である。かつて私も大阪を訪問させていただいたことがあるが、その際にも大変快くかつ温かくお迎えいただいております。初めての日本訪問だったが、非常に良い体験だった。

ここハンブルクにおいて、皆様のスケジュールは非常にタイトとお伺いしているが、午後のレセプションでもまたお目にかかれることを楽しみにしている。

そして、ただいまからは皆様とぜひ様々な意見交換をさせていただきたいと考えているところである。



挨拶されるドゥーデン副議長



意見交換の様子

### 【広田議長 挨拶要旨】

本日はハンブルク市議会を訪問させていただき、ドゥーデン副議長とお会いできることをたいへん楽しみにしていた。心温まる歓迎に心から感謝申し上げます。

このたび、記念すべき大阪・ハンブルク友好都市提携30周年に大阪市会を代表してハンブルク市議会を訪問できたことを大変光栄に存ずる。また、大阪・ハンブルク友好都市提携30周年を、ここハンブルクの地で共にお祝いすることができ、さらに、ドゥーデン副議長と交流を深める機会を得たことは、この上ない喜びである。

両市の30年間にわたる交流の歴史は、学術交流や産業・技術交流、スポーツ交流など多様な分野に展開され、両市民の絆を深めながら友好親善がはかられてきた。私どもはこのような貴重な交流の歴史と成果を誇りに思うとともに、さらなる発展に努めてまいらなければならないと考えている。

22日にハンブルクに到着してより、各訪問先において非常に温かくお迎えいただき、ハンブルクの人々の温かい人柄を体感することができた。私どもの住む大阪も人情にあふれた温かいまちであり、両市の市民が今まで以上に交流を深め、友好関係がより一層進展することを期待している。

何より、貴市議会を訪問し副議長とお目にかかることを大変楽しみにしており、時間の許す限り意見交換し、交流を深め、多くのものを吸収して帰りたいと思っている。

友好都市提携30周年の私どもの訪問を機に、これまで培われた両市の友好の絆は、今後より深く充実したものになると期待している。

#### 【意見交換におけるドゥーデン副議長発言概要】

- ハンブルク市・市議会としては、市庁舎をオープンにして、多くの市民に来ていただきたいと考えており、本日も市庁舎において若い人に手工業に関心を持っていただくための見本市が開催されており、大変にぎわっている。
- ハンブルク市議会は121名の議員がいるが、ドイツにおいても特殊なパートタイム議会と呼ばれる特徴的な形態をとっている。議員は午前中には別の仕事をしており、議会は午後からしか行われない。議会は2週間に一度、水曜日の午後1時半から開会され、委員会は午後5時から始まる。委員会や会派内での意思形成のための会議などが午後5時から行われるため、日々遅くまで議会活動を行う必要がある。
- ハンブルク市は人口約180万人に対し、選挙区は17。選挙制度は国民投票により変更され、今は小選挙区と比例代表の並立制となっているが、非常に複雑な選挙制度である。
- 大阪市では現在83名の議員定数に対しおよそ4分の1が女性とのことであるが、ハンブルク市においては、党によって取り決めがある場合があり、社会民主党や緑の党においては、候補者を立てるにあたり、男女同数となるように定めている。それ以外の党では比較的女性は少ない。大阪市に比べれば若干女性の割合は多いかもしれないが、まだまだ厳しい状況と言える。



意見交換終了後、記念撮影を行い、ハンブルク市庁舎を後にした。

ドゥーデン副議長と代表団

## ネットワーキングレセプション



レセプションの様子

ハンブルク市が欧州地域初のBPC提携都市となることを記念し、本市主催で開催された「大阪プロモーションセミナー」の参加者及び登壇者の交流会であるネットワーキングレセプションに参加した。

当日午前のセミナーでは、優れた技術を持つ大阪の企業とともに、環境を中心とする大阪のビジネス魅力についてのアピールが行われた。ネットワーキングレセプションはセミナー参加者の人脈づく

り、意見交換を通じた大阪・ハンブルク両市の経済交流の推進のために開催されたものである。

冒頭に松井市長が挨拶を行い、和やかな雰囲気の中で参加者の交流や意見交換が行われのち、最後に代表団を代表して広田議長が挨拶を述べ、会は終了した。

### 【松井市長 挨拶要旨】

本日は、大阪市とハンブルク市の友好都市提携30周年を記念し、大阪をアピールするセミナーにご参加いただき、感謝する。開催にお力添えいただいたハンブルク市及びハンブルク商工会議所、総領事館、ジェトロの皆様にも改めてお礼申し上げます。

皆様方におかれては、大阪の経済ポテンシャルについてご理解いただけたものと確信する。今後、両都市の経済交流の促進に、ぜひご理解、ご支援をお願いしたい。

2025年には、国際博覧会が大阪のベイエリア「夢洲」で「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとして開催される。ぜひ皆様にお越しいただきたい。

本日のご出席に改めて感謝申し上げ、私からの挨拶とする。

### 【広田議長 挨拶要旨】

関係者の皆様方におかれては、ご多忙中にもかかわらず、このような機会を設けていただき、改めて深く感謝する。短い時間ではあったがとても有意義に交流を深めることができたものと感じている。

本日の意見交換で生まれ、あるいは深まった交流をきつ



挨拶する広田議長

かけとして、大阪市とハンブルク市がそれぞれの得意分野を生かした提携を行うなど、一層良好な関係を築いていければと願っている。

2025年に大阪で開催される万国博覧会の開催の折には、ぜひ皆様にも大阪にお越しいただき、活力あふれるその姿を目の当たりにしていただきたいと存ずる。

改めてセミナー並びにレセプションの開催にお力添えをいただいたハンブルク市及びハンブルク商工会議所、総領事館、独立行政法人日本貿易振興機構・ジェトロの皆様を重ねてお礼を申し上げます。

## 8月共同宣言にかかる環境に配慮した都市インフラ等視察



ハンブルク商工会議所前で説明を受ける

大阪市とハンブルク市は本年8月に共同宣言を締結し、気候変動と環境保護をはじめ数々の分野で二都市間協力を強化していくことを確認しているが、協力分野の中で都市インフラとモビリティについても交流を促進することを謳っている。その中でも、民間資金により歩道整備や広場の設置などにより、まちの魅力向上をめざすハンブルクの都市インフラ施策の優れた取り組み事例について、BID (Business Improvement Districts) 関係者から説明を受け、現地の視察を行った。

### 【説明概要】

- 歩行者優先で歩道を拡幅した地域では、当地の歴史などを記した道標を設置し、QRコードでアクセスできるようにした。また、イルミネーションなども実施している。
- ノイヤ・ヴァルはドイツのBIDの先駆的な地区であるが、歩道を作り替え、フラワーポッドを設置するなどの高質化を行っており、多くのブランド店をはじめとする小売店が入居している。
- 歩道舗装である石畳は明色としている。また、ホイベルク広場においては、駐車場から広場へ道路形状の変更を行ったうえで、ベンチを増設し、イベントを開催するなどしている。



視察の様子

## ハンブルク市主催友好都市提携 30 周年記念レセプション

ハンブルク市迎賓館において、ハンブルク市主催の大阪・ハンブルク友好都市提携30周年レセプションが行われた。

ペーター・チェンチャー市長、松井市長、広田議長の挨拶の後、ハンブルク聖ニコライ協会少年合唱団による見事な歌声の披露があった。レセプションには表敬訪問を行ったバーバラ・ドゥーデン副議長も駆けつけられたほか、多くのハンブルク市関係者をはじめ、ビジネス、文化芸術など友好都市交流に関わる方々が参加され、活発な意見交換を行い、交流を深めた。



挨拶されるチェンチャー市長

### 【松井市長 挨拶要旨】

本日は、ペーター・チェンチャー市長はじめハンブルク市役所の主催で、このように盛大にレセプションを開催していただき、心からお礼を申しあげる。

また、本日までご出席の皆様には、日頃から大阪市とハンブルク市の友好都市交流にご理解、ご協力を賜り、この場をお借りして感謝申し上げます。

いよいよ、ハンブルク滞在も今晚限りとなった。友好都市提携30周年という記念すべき節目に、市会代表団や企業等の皆様とハンブルク市を訪れることができ、皆様にこのように温かくお迎えいただいたことは生涯忘れえぬ思い出となった。

昨日のビジネス・パートナー都市の提携等により、両市の経済交流が一層促進されることを大いに期待している。

また、大阪アレーがある「ハーフェンシティ」では、ハンブルク市の先進的な取り組みを体感することができた。今後の大阪のまちづくりに生かしていきたい。

2025年には、国際博覧会が大阪のベイエリア「夢洲」で「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとして開催される。ぜひ皆様にお越しいただきたい。

明日には、次の訪問地へ出発する。私どもを温かく迎えてくださった全ての方々に心からお礼申し上げ、私からの挨拶とする。

### 【広田議長 挨拶要旨】

大阪市会を代表して、ご挨拶申し上げます。本日は、このように盛大なレセプションを開催していただき、心からお礼申し上げます。このたび大阪・ハンブルク友好都市提携30周年という節目の年ということで、大阪市代表団とともに大阪市会代表団として



挨拶する広田議長

訪問させていただいたが、いよいよ今晚限りの滞在となった。

ハンブルク市の先進的な取り組みを学ばせていただいたことはもちろんのこと、各訪問先において非常に温かくお迎えいただき、ハンブルクの人々の温かい人柄を体感することができた。大阪も人情にあふれた温かいまちであり、両市の市民が今まで以上に交流を深め、友好関係がより一層進展することを期待している。

大阪においては、2025年万国博覧会の開催が決定した。その折には、ぜひ皆様には大阪にお越しいただき、活力あふれるその姿を目の当たりにしていただきたい。



ハンブルク聖ニコライ協会少年合唱団と



チェンチャー市長と代表団